

あすなろ

菩提寺北小学校校報 2011.12月号
通算212号 児童数330名

♪『あすなろ』→明日は楡(ひのき)になるの意

学校教育目標

【豊かな心と生涯学び続ける力を持ち、たくましく生きる人間の育成】

菩



♪うさぎおいし かのやま こぶなつりし かのかわ

私の「ふるさと」は、必死に育ててくれた両親の愛(心)にある。父の温かく広く深い愛、母の細かくて厳しく温もりある愛、この年になって心からありがたいと亡き父に手を合わせ、病んでいてもいつまでも子ども扱いをする米寿の母に、「ありがとう私は大丈夫、安心して、おばあちゃん。」と返す。毎日が迎えられることに心より感謝して、目前の子どもたちに、私も温もりいっぱい愛(心)で向き合いたい。

ひとこと

【晩秋よせて】

子どもたちと歩く校舎まで続く上り坂、ふと辺りに目をやるとなんととも美しい。

まさに自然の織りなすハーモニーである。

紅・黄・柿色・薄茶・優しく色あせた緑。

虫くんがかじった穴も、優しい色あせた深い緑をより素敵に演出してくれる。

自然に囲まれたこの木々の葉が美しく重なり合う。

また、その隙間からの木漏れ日も耐えられないくらいに感動する。

何とも言えない美しさである。自然が織りなすこの様は、私の心に至福の時を与えてくれる。

やがて、色とりどりの美しい着物に変わり真綿のような真っ白な衣装、そう、

雪が降り積もる日も遠くない。



さて、時間はあっという間に過ぎていきます。そのひととき一時が未来に繋がるよい時に、また心に残るようにと願ってきました。今年、関東東北大震災というとても大きな災害がありました。よそ事、人ごとで終わらせないよう自分たちのこととして少しでも考え自分にできることにしっかり励もうと、常に教育活動を『復興』というテーマにつないできました。

人と人が支え合い助け合い、決して、ひとりぼっちなんかじゃない。傍に誰かがいるよ。支えてくれるよ。と、被災地の方々にエールを届けてくたさうと取り組んできました。

過日11/5(土)の音楽集会もそうでした。『残そうふるさと“広野物語”』

～復興への願いを歌と言葉にのせて～

9:30～10:30、約1時間の集会には全校児童と教職員の願いを込めました。

♪エール の曲も心を込めて歌った子どもたち

♪広野物語 に祖先の歩みに感謝し今があることに感謝し

♪幸せ運べるように では、被災地の方々に体に気をつけて心強く生きてほしいこと、私たちにもできることを私たちも努めると誓い歌い上げました。



“子どもたちが歌う、そこには、歌詞とメロディーから感じ取る思いがあります。言葉(歌詞・詩)を繰り返し読み、言葉にこだわって、その思いを旋律(音)に乗せるとそこに広がる音楽は感動を伝えます。喜び、悲しみ、つらさ、そして希望に繋がる心の強さを心に持ち、子どもたちが健やかに育ってくれることを願うのです。

※展示パネルやスクリーンからの映像は、

子どもたちに私たちに被災地の思いをいっばいに届けていました。私なら、一人ひとりが出来ることを行動していきましょう。(映像は教頭先生が現地にて、ボランティアとして活動時のものを編集しております。)

軽快なリズムにかわいらしい歌声がよく似合う“歌はともだち”での入場にはじめての善北での音楽集会に期待がふくらみ、それを裏切る事のない「エール」という笑顔やゆめがいっばいの歌も素敵でした。

そして、今年の3/11未曾有の震災と自然の猛威になす術もない人間を虚しいと思ってしまいましたが・・・

子どもたちの「広野物語」の熱演をみて、人間はどんな悲劇にも負けない乗り越える力を持っていると感慨深く見させてもらうことができました。

会場全員が、この今のふるさとを感じ、また復興への強い意志を感じることができたと思います。素敵な時間でした。

※音楽集会におよせいただきました感想の中からの紹介です

3年生1年生の保護者 林 慎子 様より

【12月行事予定】

12/1(木) 校内持久走大会

/2(金) ワックスがけ

/5(月) にこにこ(人権)週間

(～12日)

/7(水) 委員会活動⑥

/9(金) にこにこ集会②

/14(水) クラブ活動⑥

/15(木) 個別懇談会 ～20(火)・安全の日

/21(水) 給食終了・マツゾウくん

/22(木) 二学期終業式・大掃除

/23(金) 天皇誕生日・冬季休業に入る



【お知らせとお願い】

1 [各種入選等お知らせ]

①第55回滋賀県学生科学賞県展

優秀賞 3年 : 天福 佳志さん 『サビ☆さび 出来た!』



②第58回滋賀県教育美術展(立体の部)

特選 6年 : 谷口 雄真さん 4年 : 福原 新之介さん

入選 2年 : 嶋田 恵さん 5年 : 横井 ねねさん

6年 : 四宮 颯斗さん



2 11/5より

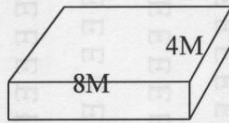
野外ステージ・トーテムポール (11/5の午後)

バッチ・フロア作りやスタードームづくりも応援団活動にお世話になりましたが、運動場の東の端(以前遊具が縦4M、横8Mのステージとベンチを



ボランティアさんあったところに「あすなる応援

団活動」また地域の



の方々のご尽力により作って頂きました。学習活動や休み時間、お休みの日に子どもたちはもちろんですが、保護者の皆様はじめ地方々も遠慮無く活用いただければと思います。ちょっとした発表会や集合場所に、またゆっくりくつろげる場所としてもきっと最適です。

さらに、今後には側に子どもたちが学級毎に絵を描いたトーテムポールが、立てられる予定です。楽しみに見に来てくださると嬉しいです。二学期の内には全て完成する運びとなっております。作成に当たっては10月11月の休日返上をして、ボランティアで取り組んでいただきました。ありがとうございました。

3 11/4・5(金・土)の学校公開日にはお忙しい中をたくそさんの保護者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様にお越しいただきました。「ありがとうございました」また、心温まるご感想やお便りをいただきました。重ねてお礼申し上げます。今後も、明日に生きていく子どもたちと共に私たち教職員も日々の学習指導はもちろん、あらゆる機会を通して『ふるさと広野、即ち菩提寺の地』を忘れず心強く生きていってくれるよう努めて参りたいと思います。今後ともよろしく願います。※当日のプログラムが足りず、大変ご迷惑をおかけ致しました。申し訳ありませんでした。

4 11/5には、「まちづくり協議会」の皆様にも郷土歴史展示や午後の活動に関わりたくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。

5 誤字について(お詫び)

「あすなる208号」<お知らせ>のコーナー給食エプロンのあすなるちゃんアプリケの紹介の時、給食委員会の喜多村壮さんの壮が荘となっております。はやくにお詫びするはずでしたが今になりましたこと、訂正させていただき、お詫び申し上げます。

また、先月号の【お知らせとお願い】のコーナーにおける③湖南市読書感想文コンクール、入選の部で4年生の蘆田莞太さんの莞が管となっております。重ねて訂正させていただき、お詫び申し上げます。

【あすなる応援団より】

<11/5から>

○ 10~11月にかけて古くなって使えなくなっていた遊具の解体や撤去作業を行い新しい物【ステージと椅子・トーテムポール・スタードーム・バッチ・ペンダント作り】を行いました。天候の加減で仕上げ完成までまだ少しかかりますが、完成の際にはぜひ足をはこんでいただくと共にご活用ください。



○ 天候が十分でない中、『あすなるの家コーヒーショップ』にお立ち寄りいただきました たくさんの方々、どうもありがとうございました。

<日常から>

○ 家庭科のミシンを使う学習やお芋料理などで子どもたちの学習支援をしています。また学校行事や応援団活動の中でボランティア活動をしています。もし、何か応援できるかなと感じられることがありましたら遠慮なく連絡ください。

【問い合わせ先:74-3881:牧内・柏原まで】